

【 予 告 】

令和5年度（2023年度）以降の大分大学大学院 工学研究科博士前期課程入試の変更

出願資格を次のとおり変更します。

【一般入試】

口述型出願資格の変更

令和4年度(2022年度)入試 出願資格(2)

大学を令和4年(2022年)3月に卒業見込みの者で、3年次終了時における修得科目のうち、80点以上の評価が、科目数または単位数の比率で50%以上の者。ただし、電気電子工学コースのみ60%以上の者。なお、本学出身者でこの出願資格を対象とするのは、機械エネルギー工学コース、電気電子工学コース、福祉環境工学メカトロニクスコースに限る。

本学出身者でこの出願資格の対象コースの変更

現行		変更後
令和4年度(2022年度)入試		令和5年度(2023年度)以降入試
機械エネルギー工学コース 電気電子工学コース 福祉環境工学メカトロニクスコース	→	電気電子工学コース

令和4年度(2022年度)入試 出願資格(3)

本学工学部又は理工学部を令和4年(2022年)3月に卒業見込みの者で、3年次終了時の累積成績指標値が各コースの定める数値以上の者及び本学理工学部を令和4年(2022年)3月に早期卒業見込みの者。

福祉環境工学メカトロニクスコース

現行		変更後
令和4年度(2022年度)入試		令和5年度(2023年度)以降入試
工学部「GPA3.5以上」 理工学部「GPA2.5以上」	→	工学部「GPA3.5以上」 理工学部「GPA2.7以上」